

# まちの話題

## 川内谷直志さんが 送迎ボランティアを行う

さくらまつり期間中、川内谷直志さん（字博多）が足の不自由な人などを対象に松前公園への送迎ボランティアを行いました。

川内谷さんは、少しでも松前に役に立ち、観光客に松前のいいところを見てほしいと、昨年から自家用車を使用して町内を巡回したり、町や観光

協会の要請を受けて足の不自由な方などを松前公園まで送迎していました。

川内谷さんは、「ありがとうございますと言われるのがなによりうれしい。これからもずっと続けていきたい。また、一緒にやってくれる方もいたらうれしい。」と笑顔で話してくれました。



## 松前・上ノ国・江差3町町民交流事業 松前の歴史を探訪

5月13日、松前、上ノ国、江差町の3町で構成する「歴史を生かした町づくりネットワーク推進協議会」が町民交流事業を開催しました。

当日は、雨天にもかかわらず3町から102名が参加し、松前公園の史跡や城下通りの説明を聞いたり、沖口広場で開

催中の城下市を見学するなど、松前の歴史に触れ合い、楽しんでいました。また、協議会事業で作成された歴史紙芝居「折居はあさんとにしん漁（江差）」と「松前桜物語・血脈桜」が上演され、参加者は熱心に聞き入っていました。



## 桂三若さんが落語会を行う

5月8日、字静浦の喫茶「果林」で桂三若さんによる落語会が行われました。

桂三若さんは、バイクで全国を巡りながら落語会を開催していく全国落語武者修行ツアーの最中で、前日に昼食を

食べようと喫茶「果林」に立ち寄った際、要請されて行ったものです。

当日は、急ぎよ決定した落語会にもかかわらず21名が訪れ、会場は笑いでいっぱいでした。



## 森林を大切に作る心をはぐくむ

5月14日、温泉休養センター横の広場で、松前町民植樹の集いが町と渡島西部森づくりセンター（所長 成田政勝）の共催で行われました。

これは、今年苫小牧市で行われる第58回全国植樹祭を記念して行われたもので、当日

は、松前小学校の全校児童や松前町森林組合員等が参加し、森づくりセンターの職員から苗木の植え方の指導を受け、ナナカマドやチシマザクラなど50本を一生懸命植樹していました。

